

グラスライニング反応機用フラッシュバルブ専用脱着装置 「弁軽くん[®]」

グラスライニング反応機の底ノズルには多くの場合、液排出用フラッシュバルブが設置されます。近年このフラッシュバルブは製品のファイン化、高付加価値化に伴い、製品切替え時に取外し、分解洗浄を行うケースが増えています。

当社ではこのような作業の増加に対し、作業性を向上するため、軽量・コンパクトなフラッシュバルブとして「クリーンフラッシュバルブ」を開発してきました。しかし、この「クリーンフラッシュバルブ」でも、作業性の悪い反応機の下での取付け・取外し作業については、高所にある重量物の取扱、さらに破損しやすいGL製品であるため、安全で、楽に、安心して作業する方法についてご要望がありました。

このようなご要望に対し、作業性を改善し、安全で確実にフラッシュバルブを脱着できる専用昇降装置「弁軽くん」を開発しました。

「弁軽くん」の主な特長は以下のとおりです。

- ① ハンドル操作のみでスムーズな昇降が可能。
- ② 昇降ストロークが長いので多様な反応機設置状況に適用可能。
- ③ トグルクランプを採用しフラッシュバルブを固定板にワンタッチ固定可能。
- ④ 固定板は前後左右の微調整機構を備えており位置合わせが容易。
- ⑤ 軽量・コンパクトで持ち運びが容易。

GL機器では納入後のメンテナンスは機器を安全にお使い頂く上でとくに重要です。今後ともお客様のニーズを取入れ、使いやすい製品を開発していきます。

グラスライニング反応機用フラッシュバルブ専用脱着装置「弁軽くん」主要仕様

適用フラッシュバルブ形式	サイズ	タイプ
		50/40 A, 80/50 A, 100/80 A
適用可能高さ	手動バルブ：1.5～2.5 m 自動バルブ：1.9～2.5 m	
昇降装置質量	約18 kg	



弁軽くん



作業状態



運搬時状態